

かさおか



『もういいかい 火を消すまでは まだだよ』

秋の全国火災予防運動

11月9日(土)から11月15日(金)まで



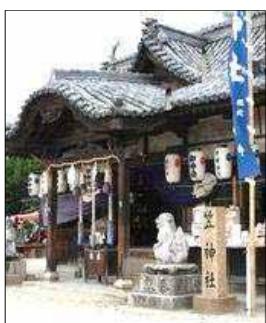
笠岡地区消防本部提供

これから寒くなるに従って暖房器具を使う機会も増え火災が起りやすくなります。日頃から火の用心に心がけ、大切な命や貴重な財産を火災から守りましょう。

「全国火災予防運動」の名称が使用されるようになったのは1953年からで、1952年までは「全国大火撲滅運動」と呼ばれていました。

そして、春季は毎年3月1日～3月7日。秋季は毎年11月9日～11月15日とし、それぞれ春の全国火災予防運動、秋の全国火災予防運動を消防署と関係機関が連携して実施しています。

(ウィキペディア百科事典より)



10月11日・12日は恒例の笠神社例大祭、今年も祭り一色となり、元気いっぱいの子供みこしや勇壮な大人のみこしが町内を練り歩きました。近年は少子化の影響もあって子どもみこしも少なくなりましたが、平成12年頃には18地区からみこしやお船が約20台出ていた記録がありました。

笠神社秋祭り



次号のかさおか自慢子ども新聞のテーマは「大仙院」と「おかげいち」です。11月1日に商店街や大仙院でインタビュー、そして11月16日は「大仙院縁日」と「いちょう祭り」が重なるので絶好の取材日となります。3月上旬の発行予定

文化部会
文化部会
文化部会

9月28日に笠岡町の歴史を知る会の会員が、笠岡遊覧恋浮雲に登場する勧善寺から北八幡宮までのコースを巡り、裏面の特集号ができました。笠岡の隠れた史跡を知っていただけき、次回の研修会には皆様も是非ご参加ください。



文化部会
文化部会
文化部会



- 11月1日(土)9:30～ 第6回子ども新聞部の活動日です。
- 11月19日(水)14:00～ 第14回役員会を開催予定です。
- 11月19日(水)18:30～ 第17回子育て部会を開催予定です。

『笠岡地区まちづくり協議会』
事務所：笠岡市笠岡2627番地
電話：63-5949
F ax：75-0101
E-mail：zukuri2@mx1.kcv.ne.jp
開館日：月・水・金曜日の
14時～17時まで

特集号

文化部会 笠岡町の歴史を知る会

隠れた史跡 かさおか

【こんなと「ろに こんなものが】

笠岡遊覧恋浮雲をたよりに、九月二十八日朝、まち協の事務所を出た。江戸の街並みが平成の時代にどこまで残っているのか不安な散策である。

◆むかしの荷揚げ場

事務所の裏に白壁の蔵がある。礎石の部分は江戸時代のままのもので頑丈な石積みである。満潮を利用して帆船を横付けにし米俵の積み下ろしをしていたのだろう。赤銅色に日焼けした肌をむきだしにして荷下ろしをしている沖仲仕の力強い掛け声が、いまにも聞こえてきそ



米蔵と船寄せ

◆勸善寺の六十六部

トンネルの手前十メートル程にある細い路地を北に入ると、いまは廃寺となり跡形もないが、かつて寺が所有していたと思われる墓地がある。入り口正面に三メートルを越える石柱が二本たつてある。一本は正面に南無阿弥陀仏と名号が彫つている。一本は正面に「法華經」を奉納するとおかげがあるといふ信仰である。満願成就したあかつきには、供養塔を建てた。多くは生まれ故郷に帰つて建てているが、最終地で建てた人もいた。



笠岡山城古墓苑

室町時代の後期、廻国巡礼の習俗があった。今までいうお遍路さんである。日本各地六十六カ国の一宮に「法華經」を奉納するとおかげがあるといふ信仰である。満願成就したあかつきには、供養塔を建てた。多くは生まれ故郷に帰つて建てているが、最終地で建てた人もいた。

</div